

2014年11月号

一般社団法人
北海道歯科医師会

北海道歯科医師会HP <http://www.doushi.net/>

D.NEWS

Hokkaido Dental Association "Doushikai Tsushin"

美唄

BIBAI



道 歯BLS&DCLS コース(美唄)

日時：平成26年9月20日

午後1時半～午後5時

場所：総合福祉センターばぶら

美唄では初のBLS&DCLS (G2010)コースが行われた。

本コースは歯科救急危機(DC:Dental Crisis)に対する一時救命処置のシミュレーショントレーニングである。参加者は21名で7名のインストラクターのもと、7つのグループに分かれて実習中心に講習は進められた

始めに孫会長の代理で私滑川が挨拶、続いて道歯 鳥谷部純行常務理事より「歯科治療中に生じる急変とその対応」、悠仁会羊ヶ丘病院麻酔科部長 中山雅康先生より「心肺蘇生

法」についての講義があり、その後各グループに分かれて胸骨圧迫、人工呼吸とAEDを用いた除細動の実習を行った。

休憩後、中山先生より「窒息の解除」の講義と実習、さらに鳥谷部常務理事、榎原典幸理事らインストラクターにより、診療所にて起こりうる窒息シナリオの熱演!!デモンストレーションの後、各々は現実感のあるシナリオシミュレーションに汗を流しながらチーム蘇生の実習に取り組んだ。

参加者3人に1人のインストラクターの配置は的確で、参加者同士では、チーム蘇生におけるそれぞれの役割分担の確認トレーニングになり、同時にインストラクターとも近い距離で双方向に疑問や意見交換が可能で、日々の診療現場に即した心肺蘇生のトレーニングになりました。最後に参加者を代表して大坪先生が修了書を授与とされ終了した。

(滑川貴彦記)



道 央北ブロック ゴルフコンペ

平成26年9月23日の秋分の日、毎年恒例の道央北ブロック(岩見沢、空知、美唄3郡市)ゴルフコンペが、アルペン美唄コースで開催されました。今回は美唄歯科医師会的主幹で開催されましたが、過去2回の美唄主幹のコンペは豪雨のため途中で終了したり、朝からの大雨で中止になったりと、皆様に多大なご迷惑をかけたおりました。しかし今回は見事な秋晴れとなり、やっと汚名を返上することができました。コースコンディションはアルペン独特の風もなく、朝のうちは無風状態で、ご参加頂いた皆様にさぞかし素晴らしいスコアで気分よくプレーしていただけたものと思っておりますが、なぜかこの日はカップの位置が



難しいセッティングであり、あるホールでは7パットされた先生もあられたようです。そんな中優勝されたのは、78という驚異的なスコアでプレーされた岩見沢歯科医師会の実力者、佐々木龍治先生でした。佐々木先生お見事でした。それでは来年の空知歯科医師会の皆様の主幹で行なわれる同コンペで、また皆様とプレーできるのを楽しみにしております。ご参加頂いた皆様に改めて感謝申し上げます。

(吉村治範記)

岩見沢

IWAMIZAWA

接遇力セミナー(接遇の基本)

日時：9月6日 14:00～17:00

場所：いわなび

講師：高瀬裕美氏(接遇マナー・教育研修コーディネーター)

標記セミナーが16名のコ・スタッフを集め行われた。接遇の基本を挨拶・表情・身嗜み・言葉使い・態度に分け、それぞれロールプレイング方式で基本から非常に細かい所作まで



を実践し、また丁寧な解説して頂いた。最初は恥ずかしながら会話をしていた受講者も講師に引き込まれるうち次第に活発に会話できるようになり、本人の自覚次第ですぐに明日の診療に行かせる有益なセミナーとなった。

(谷本圭太記)

保険勉強会 in 岩見沢

日時：9月5日 20:00から55歳以下の部

9月19日 19:30から55歳以上の部

場所：いわなび

保険担当理事が各地区を回る保険勉強会が岩見沢で行われた。平均年齢を考慮すると55歳で上下に区切られるという時代である。5日は山口理事が初の解説を担当し13名が参加、19日は清水理事の担当で17名の参加だった。少人数なので随時手を上げて普段なかなか聞けない質問ができ好評である。毎年参加しているが、算定要件が緩和された項目を主に毎回情報が更新され、自らの動員も正すことができ増点につながる有意義な勉強会であ

講師：日高町立門別国民健康保険病院

院長 大友 透 先生

参加人数：58名

日高歯科医師会主催の「救命処置とAEDの講習会」が開催された。本会では、6年連続の講習会の開催であった。インストラクターは、日高町立門別国民健康保険病院院長 大友 透 先生、歯科医師 倉茂秀平先生、日高管内の看護師、救急救命士と救急隊員でした。

(久恒泰宏記)

医療連携推進事業講演会・茶話会

日時：9月28日 10:00～12:30

場所：ホテルサンプラザ

講師：枝広あや子先生

(東京都豊島区あざりあ診療所勤務)

事業のメインである「顔の見える関係を作る」企画として、講演会と茶話会が行われた。まず地元岩見沢出身である枝広先生に「みんなで取り組む認知症の方の食支援」と題し、認知症の特徴と対処方法について講演して頂き、後半のワールドカフェ方式を用いた茶話会ではこのテーマに沿って様々な意見交換など対話の場が持たれた。講演会には100名以上が、



茶話会にも70名以上が集まった。介護施設職員の悩みは切実で、「食べてくれない、吞んでくれない、どこに相談すれば良いか」という訴えが多かった。

(久恒泰宏記)

IT教室

日時：10月4日 16:00～18:00

場所：岩歯事務所

今年のIT教室が岩歯事務所にて行われた。参加者は10名で、各自の情報を参加者に伝える方法で行われた。ネットバンキングやFacebookのセキュリティ、iPhoneのアプリやスピーカー、ワードとエクセルの使い方など、少人数で楽しく時間を過ごすことができた。懇親会でもIT談義に花が咲いた。

(久恒泰宏記)



日高

HIDAKA

医療管理講習会(AED)

日時：平成26年10月4日

午後1時～午後4時00分

場所：「新ひだか地域交流センター

ビュプラザ」2階 多目的室

初めに一次救急救命の概略について説明とデモがありました。その後それぞれブースに分かれて心肺蘇生法やAEDの使用法についてトレーニング用マネキンを用いて実技を行った。次に倉茂先生から歯科治療中に生じる急変とその対応についての講義がありました。そして、実際の診療室で口腔内落下物での窒息状態を想定しての窒息解除方法のデモがありました。最後に、西川会長への修了証への授与があ

り、平成26年の救急救命講習会は終了しました。

(青山哲也記)

